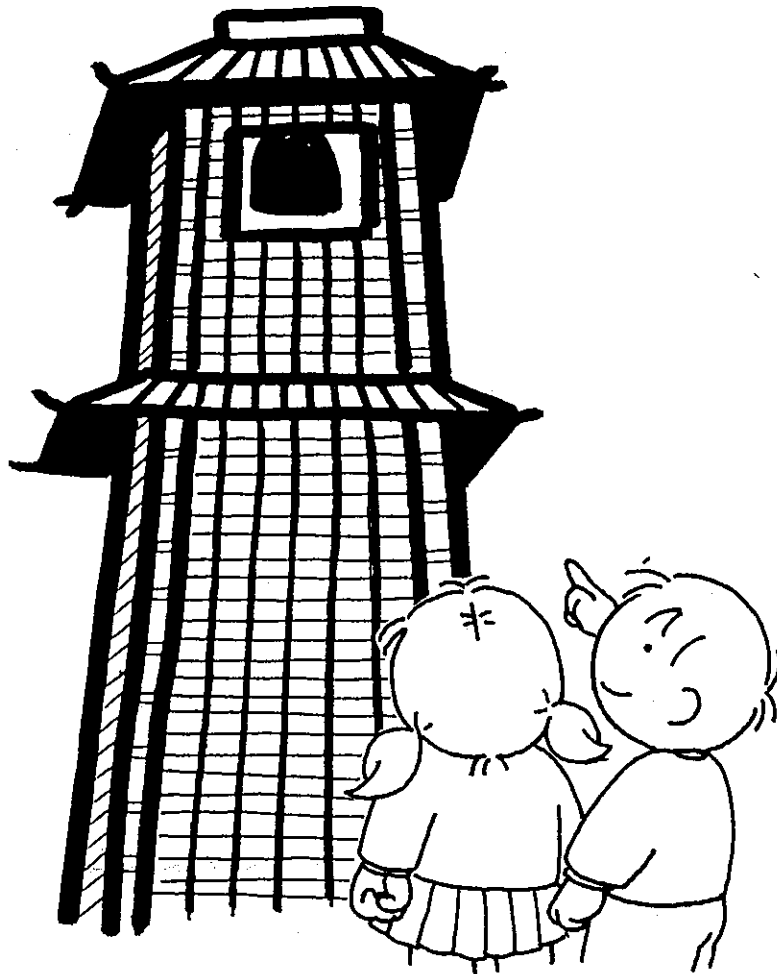


くらしの環境をしらべるシリーズ

「聞こえますか、時の鐘」調査報告書

＜冬季調査＞



川 越 市

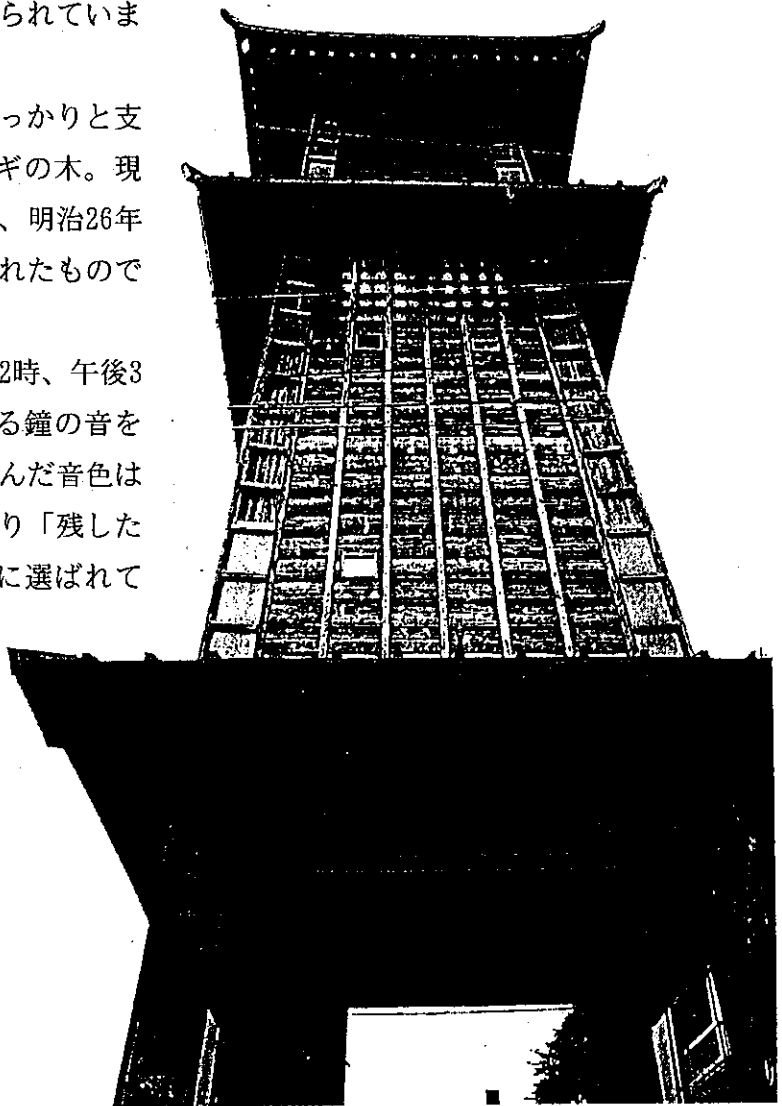
城下町川越のシンボル・時の鐘

蔵づくりの町並みを見下ろすように建っている「時の鐘」は、小江戸川越のシンボルとして古くから親しまれてきました。

この地が十ヶ町（市街地北部地区）のほぼ中央であったことから、時報を告げるための鐘楼として、寛永年間に、時の城主・酒井忠勝によって最初に建てられたと伝えられています。

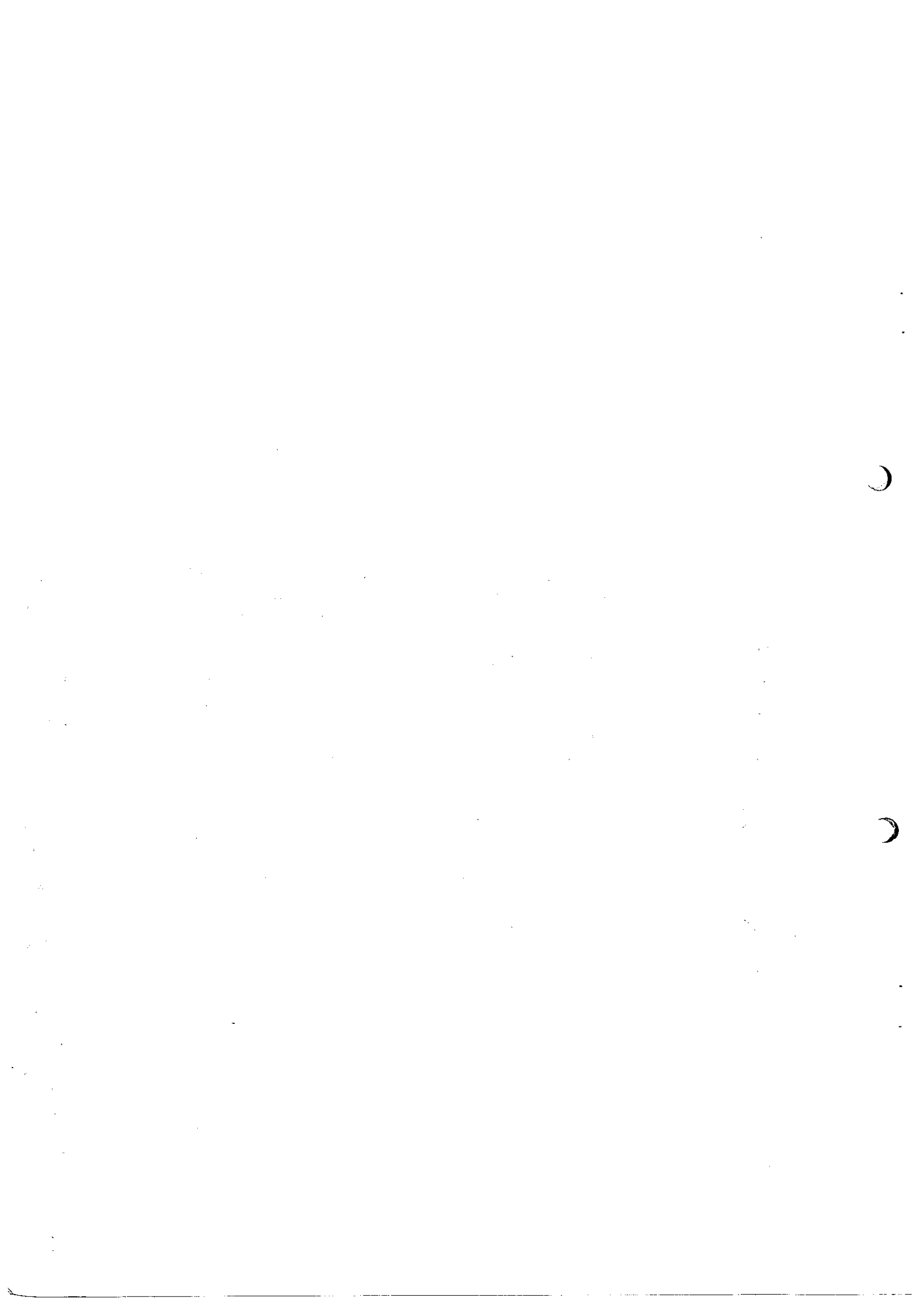
高さ16.2mの建物をしっかりと支えるのは巨大な4本のスギの木。現在目にするこの鐘撞堂は、明治26年の川越大火の翌年再建されたものです。

現在も午前6時、午前12時、午後3時、午後6時に時を告げる鐘の音をひびかせており、その澄んだ音色は平成8年7月、環境庁により「残したい日本の音風景100選」に選ばれています。



目 次

1. 調査目的	1
2. 調査期間	1
3. 調査範囲	1
4. 調査者	1
5. 調査方法	1
6. 調査結果	2
(1) 調査者の属性	2
(2) 解析方法	2
(3) 「時の鐘」の聞こえる範囲	3
(4) 考察	6
① 天候別考察	6
② 時間別考察	6
③ 総合的考察	6
④ 季節別考察	6
(5) アンケート集計結果	10



1. 調査目的

この調査は川越のシンボルとして古くから人々に親しまれている「時の鐘」の音が届く範囲を、時間や天候などの条件の違いの下で調査し、市街地における音の広がりを把握することを目的に行いました。

また、アンケートをとおして地域住民の時の鐘に対する意識を把握すること、さらに、市民自らが調査を行うことによって、普段から身のまわりの音を意識し、良好な音環境の保全について関心を持ってもらうことも目的としています。

2. 調査期間

調査は以下の日時で行いました。

- 調査を行った日：1997年 2月 4日（火） 2月 5日（水） 2月 6日（木）
- 調査を行った時間：午前 6時（6:00） 午前12時（12:00） 午後 3時（15:00） 午後 6時（18:00）

3. 調査範囲

市内中心部の市街地北部を中心に、新河岸川外側付近までとしました。

4. 調査者

上記調査範囲に居住する市民310人にお願いし、172人から回答をいただきました。

5. 調査方法

調査範囲を100m四方のメッシュで区画し、各メッシュにつき1人（時の鐘付近は複数）の調査者が、調査日に設定した3日間、調べる場所1箇所（原則として自宅）を決めて、鐘のなる1日4回耳をすまし、聞こえるか聞こえないかチェックし、調査時の天候とあわせて調査票に記入しました。調査票及び調査票の記入方法については下記の通りです。

■ 調査票及び調査票の記入方法

調査票・アンケートの記入の仕方

調査票

■ 調べた人

調べた人（あなた）の名前、性別、年齢、住所、電話番号を書いてください。

■ 調べた場所

7ページの地図を見て、調べた場所の区画記号を書き、住所と名称、具体的な場所（部屋の中、庭…など）、まわりのようす（住宅地、商店街、工場のそば…など）を書いてください。

■ 時の鐘調査

天候：下記のめやすを参考に、該当するものに○をつけてください。

- | 天気 | 風向き | 風の強さ |
|--------|------|-------|
| 4. 晴れ | 4. 東 | 3. 無風 |
| 3. くもり | 3. 西 | 2. 微風 |
| 2. 小雨 | 2. 南 | 1. 強風 |
| 1. 大雨 | 1. 北 | |

鐘の音：下記のめやすを参考に、該当するものに○をつけてください。

- 3. よく聞こえる
- 2. 少し聞こえる
- 1. 聞こえない

アンケート調査

この調査に参加してみても、あなたのくらしをとりまく音、特に「時の鐘」についてどう思いましたか？あなたの考えを書いてください。

時の鐘調査-調査票

■ 調べた人	
氏名（ふりがな）	(男・女) 住所
()才	川越市
	電話番号
■ 調べた場所	
区画記号	住所 名称
—	川越市
具体的な場所	まわりのようす
■ 時の鐘調査	
1997年2月4日(火)	
天気	6:00 12:00 15:00 18:00
風向き	6:00 12:00 15:00 18:00
風の強さ	6:00 12:00 15:00 18:00
鐘の音	6:00 12:00 15:00 18:00
1997年2月5日(水)	
天気	6:00 12:00 15:00 18:00
風向き	6:00 12:00 15:00 18:00
風の強さ	6:00 12:00 15:00 18:00
鐘の音	6:00 12:00 15:00 18:00
1997年2月6日(木)	
天気	6:00 12:00 15:00 18:00
風向き	6:00 12:00 15:00 18:00
風の強さ	6:00 12:00 15:00 18:00
鐘の音	6:00 12:00 15:00 18:00

6. 調査結果

(1) 回答者の属性

- ・回答人数 172人
- ・性別 男性 97人 (56.4%)
女性 75人 (43.6%)
- ・年齢別人数

年齢	人数	(%)
10代	1人	(0.6%)
20代	1人	(0.6%)
30代	9人	(5.2%)
40代	21人	(12.2%)
50代	40人	(23.3%)
60代	54人	(31.4%)
70代	27人	(15.7%)
80代	12人	(7.0%)
90代	3人	(1.7%)
不明	4人	(2.3%)
合計	172人	(100.0%)

(2) 解析方法

「聞こえない」を1点、「少し聞こえる」を2点、「よく聞こえる」を3点とし、回答を点数化しました。

1つのメッシュに複数の回答がある場合は、平均をそのメッシュの得点としました。

〈例〉

2月4日6:00のメッシュK-11では、2人からそれぞれ「少し聞こえる(2点)」と「よく聞こえる(3点)」という回答があったので、平均を計算すると、

$$(3+2) \div 2 = 2.5$$

従って、メッシュK-11の得点は2.5点になります。

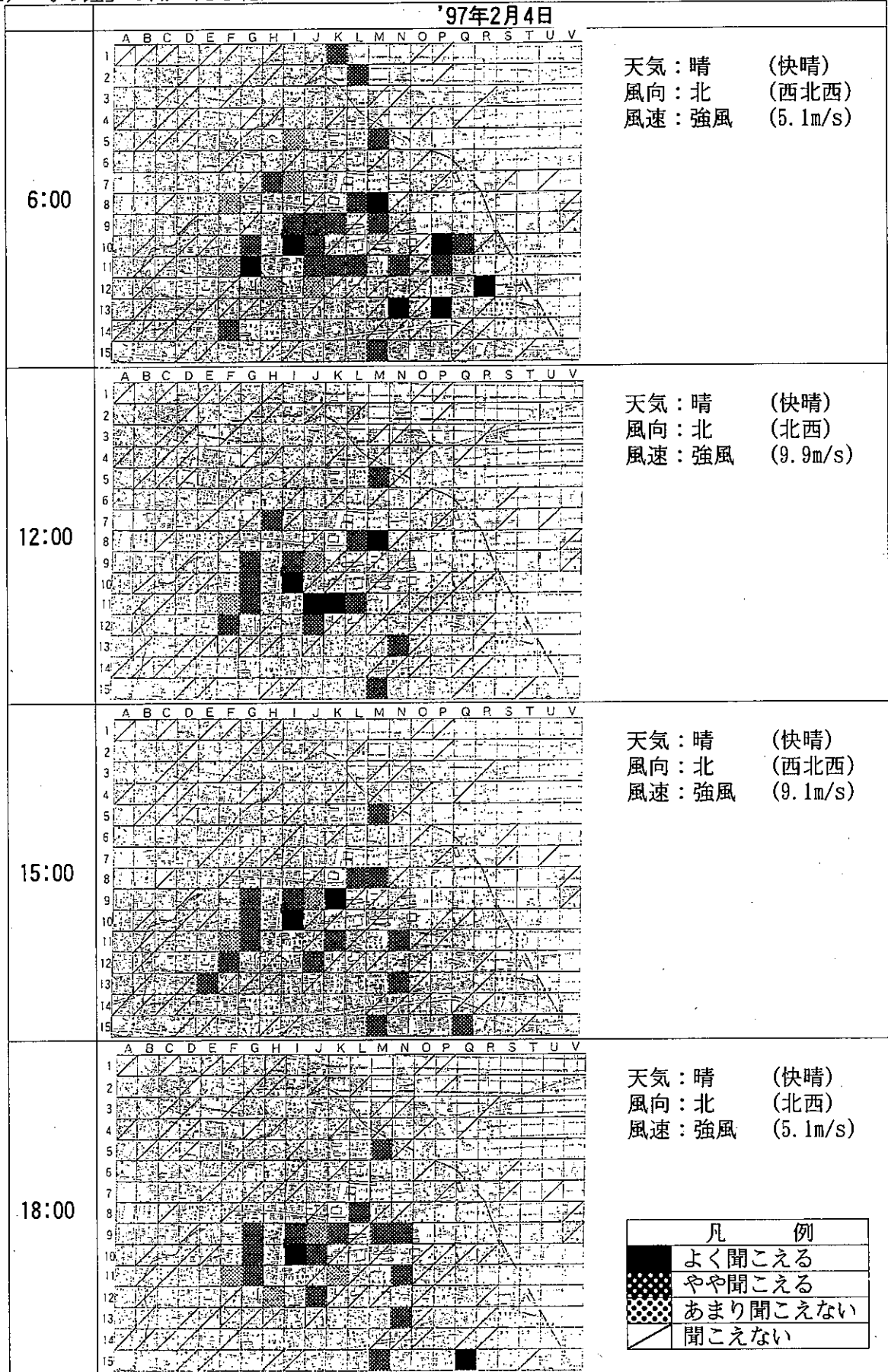
こうして得た各メッシュの得点を用いて、次のようにランクづけしました。

得点	聞こえ方
3.0	よく聞こえる
2.0以上3.0未満	やや聞こえる
1.1以上2.0未満	あまり聞こえない
1.0	聞こえない

これを元にメッシュ図を作成し、聞こえる範囲を明らかにしました。また、天候(天気・風向・風速)については、全メッシュで最も記載が多かったデータを採用しました。なお、参考として、()内に川越消防署気象観測日報によるデータをあげました。

(2) 「時の鐘」の聞こえる範囲

() のデータは川越消防署気象観測日報による



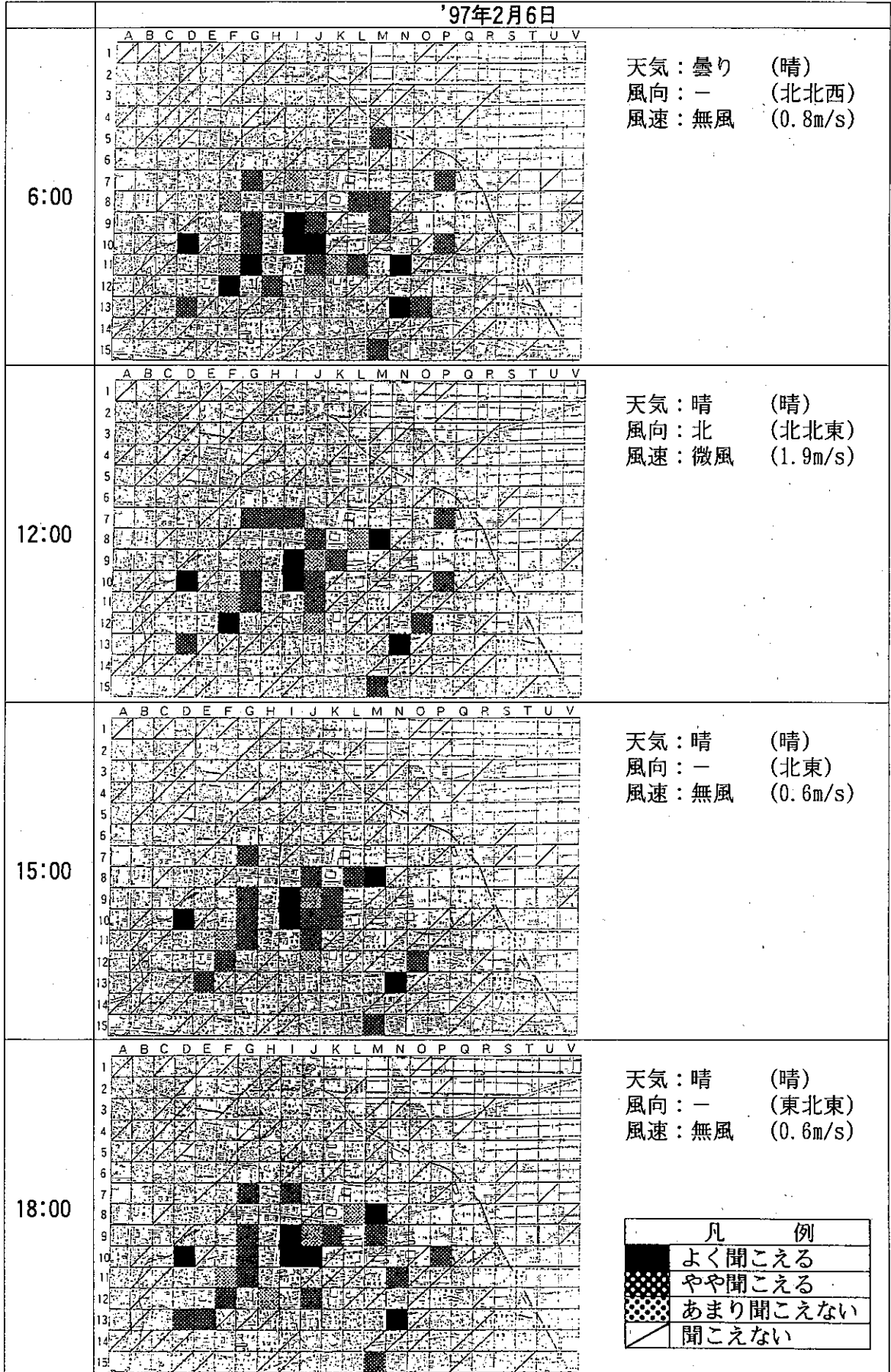
() のデータは川越消防署気象観測日報による

'97年2月5日

6:00		<p>天気：晴 (快晴) 風向：北 (北西) 風速：微風 (1.6m/s)</p>										
12:00		<p>天気：晴 (快晴) 風向：北 (北北西) 風速：微風 (3.2m/s)</p>										
15:00		<p>天気：晴 (快晴) 風向：北 (西北西) 風速：微風 (1.7m/s)</p>										
18:00		<p>天気：晴 (快晴) 風向：北 (南東) 風速：微風 (1.8m/s)</p> <table border="1" data-bbox="1013 1877 1337 2049"> <thead> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>よく聞こえる</td> </tr> <tr> <td></td> <td>やや聞こえる</td> </tr> <tr> <td></td> <td>あまり聞こえない</td> </tr> <tr> <td></td> <td>聞こえない</td> </tr> </tbody> </table>	凡 例			よく聞こえる		やや聞こえる		あまり聞こえない		聞こえない
凡 例												
	よく聞こえる											
	やや聞こえる											
	あまり聞こえない											
	聞こえない											

() のデータは川越消防署気象観測日報による

'97年2月6日



6:00

天気：曇り (晴)
 風向：— (北北西)
 風速：無風 (0.8m/s)

12:00

天気：晴 (晴)
 風向：北 (北北東)
 風速：微風 (1.9m/s)

15:00

天気：晴 (晴)
 風向：— (北東)
 風速：無風 (0.6m/s)

18:00

天気：晴 (晴)
 風向：— (東北東)
 風速：無風 (0.6m/s)

凡例	
	よく聞こえる
	やや聞こえる
	あまり聞こえない
	聞こえない

(4) 考察

① 天候別考察

天気は、3日間通してほぼ晴でしたが、快晴の2月5日6:00と晴の2月6日6:00では、同じ時間帯でも2月5日の方が広範囲でよく聞こえています。

風向・風速では、3日間通して北西の風が吹いており、聞こえる範囲は時の鐘を中心に主に南東の方向に広がっています。1日を通じてかなり強い風の吹いた2月4日は、微風だった2月5、6日に比べ、時の鐘にかなり近い場所でも聞こえないなど、聞こえる範囲が狭く極地的となっています。また、穏やかな風の吹いた2月5日は、聞こえる範囲が最も広く、一部新河岸川を越えています。これに対し極めて微風の2月6日は、時の鐘を中心に市街地中心部で平均的に聞こえています。

以上の点から、天候、特に風の影響はかなりあるものといえます。

※ 天候のデータは川越消防署気象観測日報によりました。

② 時間別考察

6:00が最も広範囲でよく聞こえ、ついで12:00、18:00、15:00の順となっています。6:00は、聞こえる範囲は時の鐘のある市街地の西側を中心に、新河岸川の外まで及んでいます。これは早朝でまだ町が静かなことを表しています。12:00、18:00も西に比較的遠くまで聞こえていますが、特に12:00は近くでも音が小さく聞こえるようです。15:00は近くではよく聞こえますが、聞こえる範囲は新河岸川の内側に留まっています。これは車を始めとするさまざまな町の騒音が、鐘の音を遮っているものと思われる。

③ 総合的考察

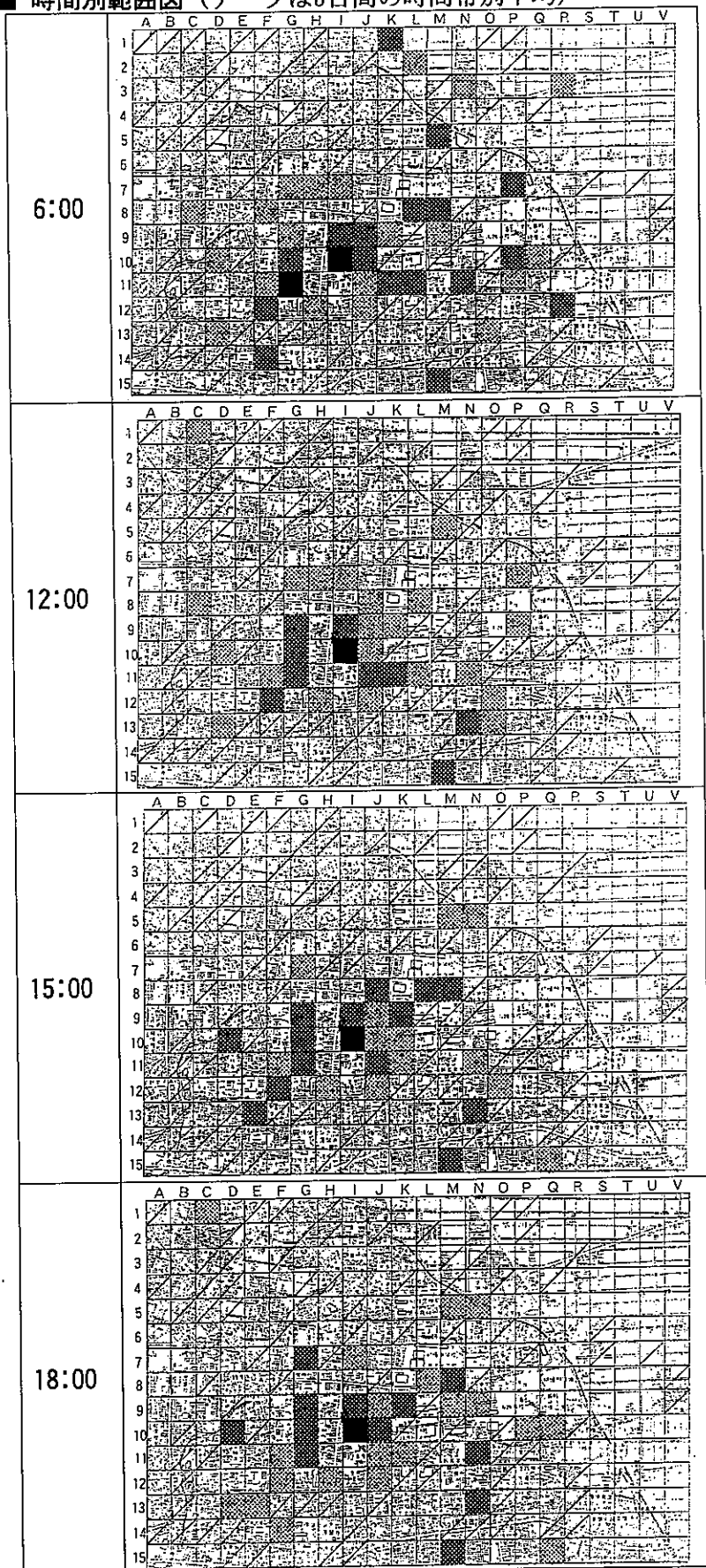
聞こえる範囲は新河岸川をこえて南東の方向に広範囲であり、聞こえ方は時の鐘周辺でよく聞こえ、ついで新河岸川の内側の市街地では比較的聞こえています。しかし、市街地内でも川越小学校・第一小学校付近や、東明寺橋から北町に至る道路沿いでは聞こえておらず、くらしの騒音や自動車による騒音に遮られているものと思われる。また、新河岸川の外側でも、川越栗橋線沿いでは聞こえないことも自動車騒音に原因があるといえるでしょう。

④ 季節別考察

今回の冬季調査では、北西の季節風の影響により、聞こえる範囲は南東の方向に広がっています。聞こえる範囲は夏季に比べると若干狭く、市街地内では平均的に聞こえているようですが、よく聞こえる範囲は狭いことがわかります。後述のアンケートによると、冬季であるため窓を閉め切った屋内で調査した場合が多かったようです。

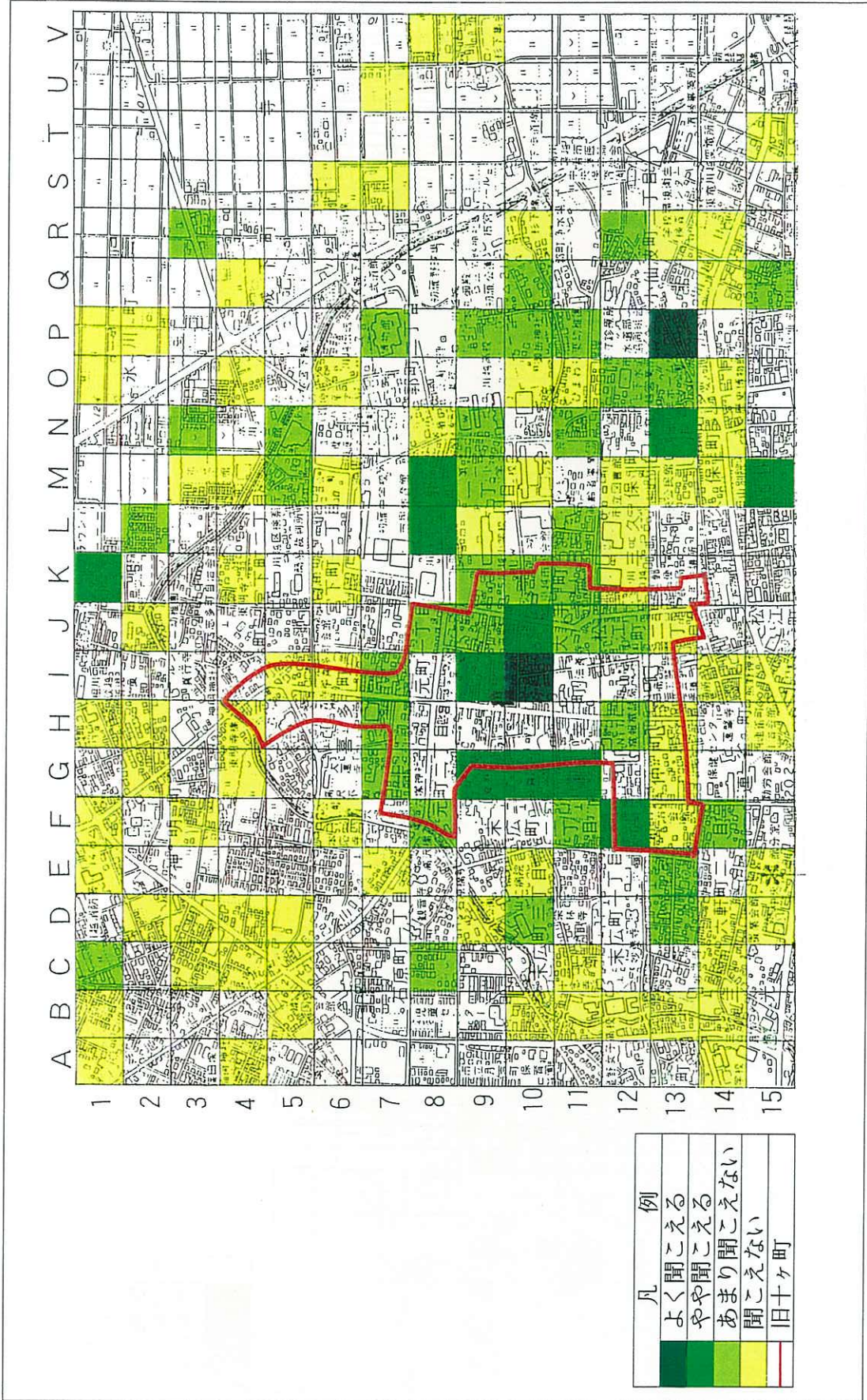
また、夏季調査のアンケートでは、18:00の防災無線の音と重なって聞こえないとの指摘がありましたが、冬季は防災無線の放送時間が異なるため、放送の影響はありませんでした。夏季の放送時間の変更の検討が必要です。

■ 時間別範囲図 (データは3日間の時間帯別平均)

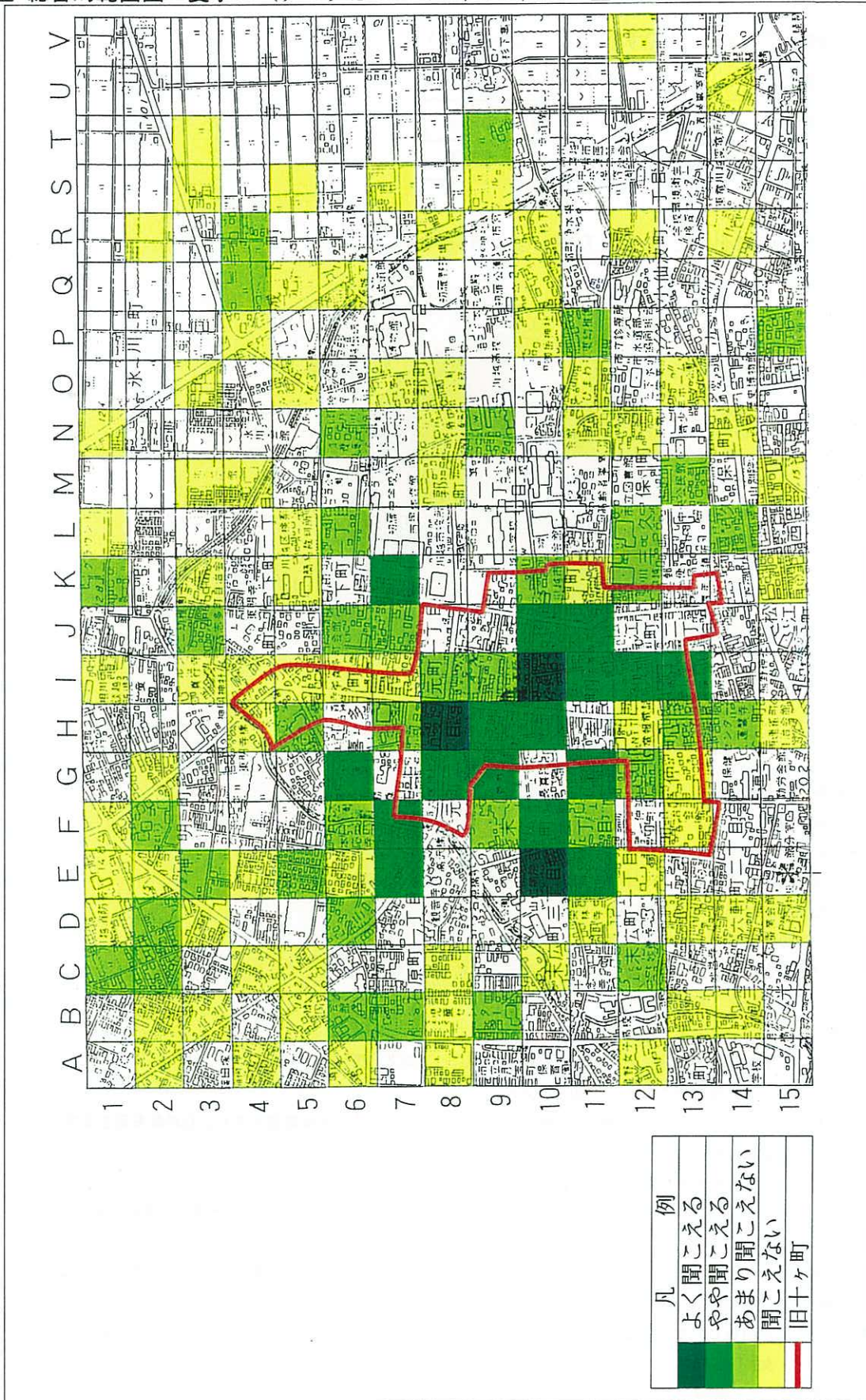


凡 例	
	よく聞こえる
	やや聞こえる
	あまり聞こえない
	聞こえない

■ 総合的範囲図<冬季> (データは'97 2/4, 2/5, 2/6の全ての時間帯の平均)



■ 総合的範囲図<夏季> (データは'96 7/30, 7/31, 8/1の全ての時間帯の平均)

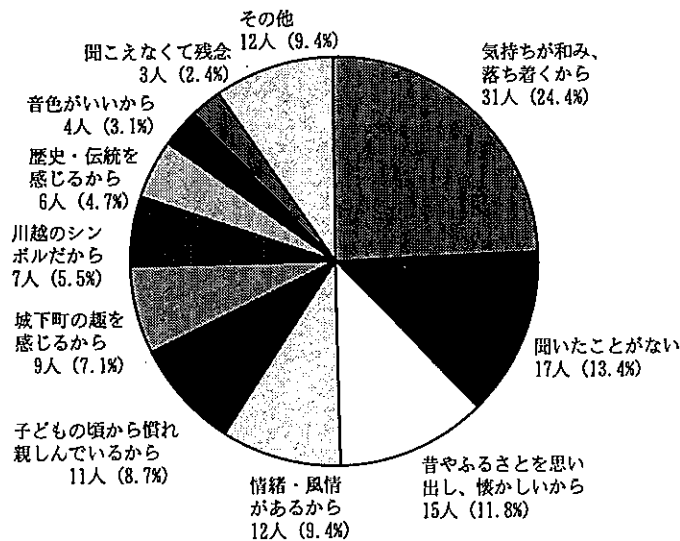


(5) アンケート集計結果

1. 「時の鐘」の音は好きですか？ (N=163人)

① 好き	112人 (68.7%)
② 嫌い	0人 (0.0%)
③ どちらでもない	51人 (31.3%)

2. 1で答えた理由をおしえてください。 (N=127人)



気持ちは和み、落ち着くから (31人)

- ・心の静かさを感じます。 (62才 女)
- ・ここちよい音色 (43才 女)
- ・あの鐘の音が聞こえて来るとほのぼのとした気持ちになります。 (66才 女)
- ・おちついた気分になります。 (67才 男)
- ・落ちついた気分になる。 (53才 男)
- ・ゴーン・ゴーンと川越の街に鳴り響く音は心を和ませて私たちにゆとりを与えてくれる。 (50才 女)
- ・心がなごむ。 (32才 女)
- ・心が落ち着きます。 (58才 女)
- ・生活をしている中で鐘の音が聞こえるととても落ち着く。 (83才 男)
- ・鐘の音を聞いていると心がなごむ。 (80才 男)
- ・心がなごむ音。ときおり、忙しい合間の中で鐘の音がポーンと聞こえることは風情があり、心が落ち着きます。(この付近ではPM3:00に蓮馨寺の鐘の音がよく聞こえる) (57才 女)
- ・騒音の中、時の鐘は気持ちをやわらげ、心におちつきを覚える。 (70才 男)
- ・年間3回くらい、ア、時の鐘と耳をすましたのをおぼえております。遠く聞こえるのでことさら心を打つのでしょうか。 (64才 女)
- ・川越に生まれ育った根っからの川越っ子ですが、時の鐘を今まで耳にした事はありませんでした。やわらかい静かな音で、朝6時の鐘は心にしみ込んで来ます。 (64才 女)
- ・情緒があって心が和むし、部活(中学の時)で苦しいときに時の鐘を聞いた時、「がんばろう」という気持ちになれたから… (29才 女)
- ・気分がおちつく。 (67才 男)
- ・心が休まるような感じがする。 (55才 女)

- ・気持ちがやすらぐ。 (58才 女)
- ・なにかとせわしい一日を過ごしているためか、ゆったりとしたゴォーンという音が聞こえると、落ち着いた気分になれると思う。 (43才 女)
- ・鐘の音を聞くと、心がおちつく。 (66才 女)
- ・何となく心が落ち着くような気がします。夕方夕日を背にした鐘を見乍ら音を聞くのは何とも美しい風情があって大好きです。 (68才 女)
- ・せわしないストレスの多い毎日の生活の中でたまに聞こえてくる時の鐘の音に何故かほっとした心の安らぎを感じます。 (60才 女)
- ・安らぎを与えてくれる。 (48才 女)
- ・おちつくかんじがする。 (54才 男)
- ・「ゴォーン」という心に響く音は精神的安らぎを感じる。 (47才 男)
- ・音色が落ち着いていて心がやすまります。できたらもう少し音を強くしていただけたらと思います。 (60才 女)
- ・心が休まる感じがする。 (36才 男)
- ・気持ちが落ち着き、川越を愛する気持ちがわいてくる。 (51才 女)
- ・平和的感あり。 (76才 男)
- ・平和でのどかな感じがすると思います。 (79才 女)
- ・のどかなひびきがある。 (44才 女)

聞いたことがない (17人)

- ・聞いたことがないのでどちらともいえない。 (41才 女)
- ・一度も聞いたことがないので。夕やけこやけの曲は良く聞くのどかな感じで昔の子供の頃を思い出す。 (65才 女)
- ・ふだんの生活に追われてじっくり聞いたことがない。部屋の中では意識しないと聞こえない。 (53才 男)
- ・聞いたことがない。 (32才 女)
- ・聞こえなかった。 (59才 女)
- ・全く聞くチャンスが今までなかったのでわかりません。 (52才 男)
- ・鐘の音を聞くチャンスがないので、なんともいえない。 (48才 男)
- ・特に聞いたことがない。 (70才 男)
- ・家の中に居ては聞こえないし、又、外に居ては自動車の通る騒音等にて特に意識していないと聞こえないので、普段の日常生活では好き・きらいを感じませんでした。 (70才 男)
- ・川越に約30年(新宿に12年、六軒町に18年)住んでいるが、実際に鐘の音を聞いたことがない。 (61才 男)
- ・音を聞いたことが稀有であり、意識に残っていない。 (69才 男)
- ・あまり聞いたことがないから。 (53才 女)
- ・ほとんど聞いた事がない為 (34才 女)
- ・聞こえなかったので音がわかりません。 (44才 女)
- ・とくに気にして聞いたことがない。 (37才 女)
- ・聞いたことがない。 (年齢不詳 男)
- ・聞いたことがないので。 (75才 女)

昔やふるさを思い出し、懐かしいから (15人)

- ・鐘の音を聞く毎に昔を思い出す。 (95才 男)
- ・現在の住所に住んで5年になります。はじめて時の鐘を聞いた時、はじめてなのになつかしく、この町にあった音の様に感じました。 (43才 女)
- ・昔ながらの情緒があってなつかしい。 (75才 男)
- ・懐かしさがある。ただし、常に聞こえなくてもいい。偶々、音に出会ったときの喜びがすばらしい。 (70才 男)
- ・懐かしい音色に過去の思い出が浮かぶ。東京から焼け出された昭和三十年、苦しかったときの鐘の音、今でも当時を偲びます。 (85才 男)
- ・昔にかえってホットします。 (75才 女)
- ・35年前に聞こえた鐘の音がなつかしいのです。 (69才 男)
- ・すぎし日の思い出が浮かび、次の活力を与えてくれる。(人生反省の鐘にきこえる) (男67才)
- ・時の鐘を聞くと、昭和12~13年頃、夢中で遊んでいた頃の事を思い出す。 (68才 男)

- ・昔の音が思い出す。 (75才 男)
- ・昔よりなつかしい。 (69才 男)
- ・自然ななつかしい音 (68才 男)
- ・子供の頃田舎の近所にお寺が有りその音と同じ。小生の田舎は栃木県佐野市です。 (62才 男)
- ・私は生まれが時の鐘が時々聞こえてくる所でしたので。 (60才 女)
- ・郷愁を感じます。 (61才 男)

情緒・風情があるから (12人)

- ・趣があってよいと思いますが、南風の場合時々聞こえることがあります但し冬季は全く聞こえません。 (93才 男)
- ・時の鐘の近くで聞いたことがあるが、情緒があるので好きです。心地良い音だから (66才 男)
- ・川越の歴史ある時の鐘などのそばで情緒ある生活が味わえて非常に快適です。 (69才 男)
- ・余韻を残す鐘の音は情緒があって良いと思います。 (70才 女)
- ・優雅です。(町の中で聞こえるのは) (76才 女)
- ・聞く事が出来なくて残念ですが、情緒があって良いと思います。 (75才 女)
- ・むかしながらの情緒が有り、川越の雰囲気合っている。観光客も、時間が合うとうれしくなる。 (49才 男)
- ・風情があり、心が休まる思いがします。 (67才 男)
- ・鐘の音の風情が良い。 (73才 男)
- ・風情があり、心が落ち着く。 (40才 男)
- ・情緒があって良いと思う。 (65才 女)
- ・家のまわりでは聞こえませんが買い物でその近くで聞いたことがあります。とても情緒があると思います。 (48才 女)

子どもの頃から慣れ親しんでいるから (11人)

- ・子供の頃から聞きながら生長したので音は好きです。 (68才 男)
- ・子供の頃より聞き慣れた音に、はらかな歳月の郷愁を感じます。 (83才 女)
- ・生まれたときから聞きなれ多賀町の鐘の音は今も忘れることができません。子供の時から鐘の音で遊び、学校、勉強、食事、寝起きで育った川越市民です。 (76才 男)
- ・子供の頃から聞いているので… (77才 男)
- ・慣れ親しんできた、なつかしい音だから好きです。 (80才 男)
- ・川越に生まれ育って、時の鐘を聞きながら大人になったやうな気がします。82才の今日小江戸の町川越はどんなことがあっても離れられません。時の鐘は川越のシンボルでテレビにも時々紹介します。音は鳴ってもテレビの音で消されることでもあります、これからも音を聞きたいと思います。 (82才 女)
- ・子供の頃を思い出す。 (60才 男)
- ・実家が元町2丁目(時の鐘はよく聞こえた)にあり、小さいころから毎日聞いていた。 (32才 男)
- ・子供の頃から聞きなれている。 (64才 男)
- ・昔から聞いているのでよい音だと思っている。 (58才 男)
- ・何と言っても小さい頃から馴れ親しんだ澄んだ音です。昨年かつて会社の同僚を呼び川越を案内しましたが、い、処に住んで居ると言われました。今は歳の街と時の鐘の近くに住んでいることを幸せに思っています。 (63才 男)

城下町の趣を感じるから (9人)

- ・城下町に、時の鐘は、非常に心地よいと思います。 (49才 女)
- ・城下町らしく、情緒豊かな音であると思う。 (46才 女)
- ・買い物に出たとき聞く程度ですので城下町にふさわしい音と感じています。でも114回も聞こえたらマンネリ化してしまいそうです。 (52才 女)
- ・城下町だと言うイメージを思い出される。 (68才 男)
- ・鐘の音が聞こえるといかにも城下町という気がする。心が休まる。 (59才 女)
- ・いかにも城下町という感じで、又ホッとするとときです。 (90才 男)
- ・城下町にふさわしい音色のため好きです。 (55才 女)
- ・時の鐘の鐘声は蔵造りの街並を有する城下町川越をより盛り上げていると考えます。市民はもとより、他の地域からおいでくださった方々への心の贈りものであるから。 (74才 男)
- ・川越で生まれ育ち、他の都市では殆ど聞けない鐘の音のする情緒あふれる城下町川越が大好きだからです。親戚、知人が来ますと誇りをもって散策に誘い、よい印象を残して帰ります。 (64才 女)

川越のシンボルだから (7人)

- ・川越のシンボルと感ずる。 (72才 男)
- ・小江戸川越を代表するものに正しく好い。地元川越市に生まれ育ち、少年の時から聞きながら今日に至ったので一生忘れがたい。 (65才 男)
- ・アッ何時だな!!と思うことと、心がなごむ古い町これぞ小江戸川越。20数年前南町にすんで居たとき隣組の交番で時の鐘を突いたから。小江戸川越のシンボル。 (63才 男)
- ・小江戸川越のシンボルである時の鐘は残すべきである。 (65才 男)
- ・城下町川越のシンボル。幼い頃通学路の忘れられない物。 (65才 男)
- ・小江戸川越として必要 (71才 男)
- ・川越の街に似合っている。 (49才 女)

歴史・伝統を感じるから (6人)

- ・古い川越の歴史を感じさせる。 (77才 男)
- ・歴史のある町に生きているという実感、そして音と音の間が何とも云えない安らぎを感じ、車の走り去る騒音も鐘の音で癒される感じがします。タイムスリップをしたように感じる時もあります。 (63才 女)
- ・歴史を感じさせてくれます。 (52才 女)
- ・川越の歴史を感じる。 (49才 女)
- ・江戸時代の名残があるな。 (68才 男)
- ・歴史があるってかんじがするから。 (12才 女)

音色がいいから (4人)

- ・余韻が好きです。 (38才 女)
- ・自然な感じの音だから。 (65才 男)
- ・いい音色だから。 (59才 男)
- ・暁の余韻 (76才 男)

聞こえなくて残念 (3人)

- ・鐘の音は好きだけれど私の家の所は聞こえません。 (年齢不詳 男)
- ・鐘の音は好きだが現実には自宅では聞こえない。 (58才 女)
- ・今は聞こえないので残念 (80才 男)

その他 (12人)

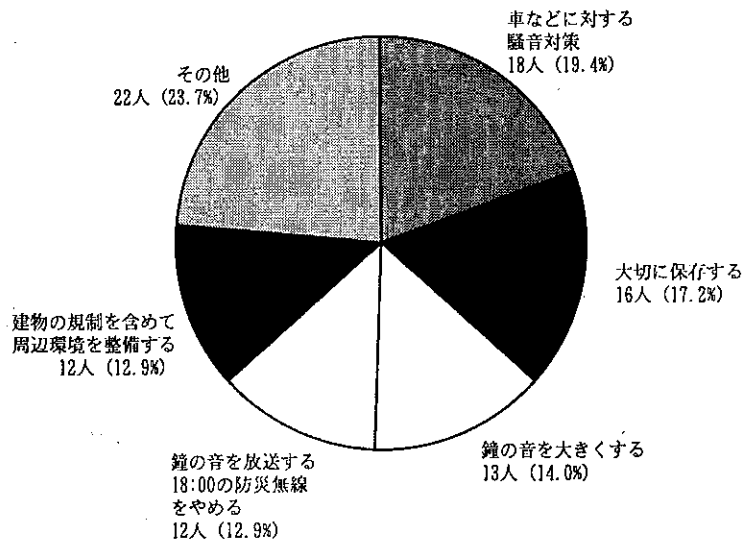
- ・生活にリズムが出てくる。時間的關係が強くなり、川越のPRに役立つと思います。 (73才 男)
- ・時間がわかる。 (59才 女)
- ・昔から、時を知らせた生活の知恵。 (53才 男)
- ・時間を知らせてもらえるから。 (年齢不詳 男)
- ・生活のリズムになる。 (54才 男)
- ・郷土愛を感じるからです。 (年齢不詳 女)
- ・春から秋の終わり頃伊佐沼まで歩きます。その時々朝6:00時の鐘の音が既設によって聞こえてくる場所が違い、春などは行き道で、夏は帰り道で聞こえてくるのです。ああ今6:00かなと思います。 (55才 女)
- ・平成3年に東京より川越に引っ越してきました。50数年間住みなれた東京を離れる寂しさは口では云いつくせませんでした。子供たちが小さな頃何度か川越には来た記憶がありますが、この年になって、とても不安でした。住めば都と云うけれどそんな不安もすぐ消えてとても川越が好きになりました。歳づくり、時の鐘、お寺…もうすぐ丸6年になります。川越に住んでよかったな…と心から思っています。
- ・市内を歩いていて鐘の音が聞こえるとつい耳をすまして聞いてしまう。 (36才 女)
- ・こゝでは遠すぎます。鐘の音は好きですが、無理に大きくすることはないでしょう。 (87才 男)
- ・多分聞いたら好きになると思う。 (56才 女)
- ・朝6時の鐘の音を聞いて起床し、「今日も一日頑張らなくては」と活力が湧く。 (66才 男)

3. これからも「時の鐘」を聞きながら暮らしたいと思いませんか？

(N=158人)

① 聞きながらくらしたい	92人 (58.2%)
② 聞こえなくてもかまわない	22人 (13.9%)
③ どちらともいえない	44人 (27.9%)

4. 3で①と答えた方にうかがいます。これからも「時の鐘」を聞きながらくらすためには、どうしたらいいと思いませんか？ (N=93人※)



※ 3. で②と答えた方で、4. にも答えを記入した方が1名いるため、N=93となっています。

車などに対する騒音対策 (18人)

- ・交通量の削減。高層建築物の制限 (38才 女)
- ・騒音を徹しく取り締まって欲しい (車で物売り、自動車)。又手動と自動とは音の強さが違い、今は音が小さい。(85才 男)
- ・私の家では全然時の鐘が聞こえませんでした。やはり交通の便でトラックが頻繁に通る道路のそばに暮らしているせいだと思いますが…水曜日はノーカーデーになってますがやはり現実には難しいようですね。ディーゼル車の廃止や運送関連の協力が必要だと思います。(29才 女)
- ・国道254、上尾県道に車が多すぎる。(68才 男)
- ・周囲の雑音のため、せっかくの音が聞こえないので工夫が欲しいですが… (車の音なので無理ですね) (90才 男)
- ・16号 (日高線) と一方通行にはさまれて車の音で聞こえませんでした。(窓の外で聞いたのですが) (70才 女)
- ・車その外の騒音に依る。どうにもならない。(73才 男)
- ・聞きながらくらしたいが、道路の車の音等でよく聞こえない。(66才 女)
- ・朝の静かなときは聞こえますが、日中は全く聞こえませんから、車その他の音がなくなればよいと思います。また鐘の音を大きくとも思いますが、近くの方にはご迷惑かもしれませんけれど。(68才 女)
- ・時の鐘の近くに住んでいながら冬は北西の風の影響もありほとんどよく聞こえません。又、ここ数年の間に私の家のまわりも二階屋が大部分建てられ環境が変わりました。無理な事かと思いますがバイパス、町中を走る車の騒音をなくせたら。(60才 女)
- ・交通規制や高層マンション等を少なくする。(40才 男)
- ・風の方向にもよると思いますが、朝方だけは聞こえますが、(近い)にもかかわらず鐘の音が聞こえません。車の走る音の方が強いのです。(60才 女)

- ・車（大型車）の交通制限など。（36才 男）
- ・市内の交通規制と、自主規制（住民の）（36才 男）
- ・道路に面しているため騒音対策を願いたい。（54才 男）
- ・車が渋滞すると、その抜け道として、住宅地の狭い道路にスピードを出して騒音をまき散らしています。せめて静かに通り過ぎて欲しいと思っています。（51才 女）
- ・朝6時の鐘の音とそれ以外の時間帯とは大分違います。車の騒音が耳元ですと聞こえなくなります。騒音をなくすと云うことは有り難い事ですが無理な事でもありません。（64才 女）
- ・この3日間は生活音を少なくして鐘の音を聞きたいと思いましたが残念でした。環境音が多すぎると思いました。（64才 女）

大切に保存する（16人）

- ・修理しながら大切に保存したい。（36才 女）
- ・手入れと保存の必要性を感じます。（年齢不詳 女）
- ・管理が大変でしょうが、これからも長く保存していただきたいと思います。町にうるおいをもたらす鐘の音、観光の人々にもよい思い出として残ることと思います。3時頃、時の鐘の下を通りましたら、観光の人々が、鐘の鳴るのを待っている姿に接しました。折角川越の代表的シンボルですから、色々調整又費用の問題もあるでしょうが、上日には朝10時から11時にも観光客のためにも鳴らす機会が出来たらと思います。（64才 女）
- ・保存に力を入れてほしい。自分たちも生活の中でのなるべく騒音を出さない様に心がけたい。（55才 女）
- ・「時の鐘」市民の財産であり、又、誇りでもあり、大切に守っていききたいものです。（57才 女）
- ・聞こえなくてもかまわないが川越のシンボルとして残しておきたい。（54才 男）
- ・保存に努力する。（49才 女）
- ・現在でよいと思います。（95才 男）
- ・今回の調査期間中は一回も聞こえなかったが、風向きによって良く聞こえることがあるので、今のままで良いと思う。（46才 女）
- ・観光の象徴として存在していればそれで満足です。（87才 男）
- ・たまに風向きによって聞こえてくるが、たまに聞こえるのがかえて新鮮で、これ以上音を大きくしなくてもよい。かえて雑音になる。（59才 女）
- ・①を○でかこみましたが、どうしたらよいと言はれても一寸頭に浮かびません。現在のまゝでよいのではないでせうか？（82才 女）
- ・現在の音色の維持をお願いしたい。（58才 男）
- ・今までどおり時の鐘をながす。（12才 女）
- ・今のままでよい。（80才 男）
- ・時の鐘の音が聞こえる平和な幸せを町の人々がどれ丈感じているのでしょうか。歴史ある町作りは市民と行政とが一体となって考えるべき問題で、歴史あるものを残して大事にするのは、今生きている人の責任であると思います。（63才 女）

鐘の音を大きくする（13人）

- ・以前自宅迄聞こえた時もあった様に思います。音色を何とか少し変えて、自宅ぐらい迄、届く様になるとうれしいのですが。（43才 女）
- ・鐘音を大きくする。（53才 男）
- ・建物の増加に伴い益々聞こえにくくなると思いますが、1日1回位は2km位まで聞こえる音声を考えてみて下さい。期待しています。（69才 男）
- ・残念ながらF-11ではどんな気象条件でも鐘の音は聞こえませんでした。（東隣、北隣が3階のためか？）しかし時間を音のリズムで暮らすのは現生活には良いことと思います。鐘音のパワーアップはできないのでしょうか。（66才 男）
- ・時の鐘の音を広範囲に聞こえる様にするには、近くの人たちには公害になると思われるが、近くのお寺の鐘の音は時々聞こえてきます。（61才 男）
- ・音を少し大きくできたら良いと思う。（65才 男）
- ・時の鐘が近くにありながら、いつもは聞こえず大晦日しか聞く事が出来ません。世間が騒がしくなったり、建物のせいもあると思いますが、音量を上げられたらと思います。（48才 女）
- ・もう少し音を大きくしていただきたい。（64才 男）

- ・もう少しボリュームをあげてもらいたい。鐘の音が連れい寺のものかよくわからない。
(44才 女)
- ・現在居住している三久保の自宅では聞こえないので、もっと大きな音の出る鐘にしてほしいです。(68才 男)
- ・今の鐘声を発している仕組みの適否を検証することも必要かと思う。鐘を打つ棒の材質長さ、鐘に当たる力(圧力)など適正か。又音を増幅拡散することはできないか。などなど。(74才 男)
- ・建造物が高くなったのが原因だと思います。時の鐘のヤグラを現在より15m位高くすれば遠くまで聞こえると思います。しかし相当の建築資金(8千万円~1億円位)かな。追伸、今の電気装置を人力にすれば音は高くなり遠く迄びくのでは。
(69才 男)
- ・私の住まう志多町辺では南の風が吹くようになると、静かな日には時によるととても良く聞こえます。唯気のせいかな昔の音ほど余韻がないような気がします。タイマーつきのせいですか？昔は良かった、の年寄の郷愁ですか？(83才 男)

鐘の音を放送する

18:00の防災無線をやめる(12人)

- ・市の外周部 例、P-11、D-12、J-5、I-14の4箇所くらいに拡声放送器をつけたら。(77才 男)
- ・自動車等の音により聞こえないので拡声器(四方)でもつけたらどうか。(67才 男)
- ・バイパス(254)の車の騒音で直接聞くのは無理と思います。1日1回(夕方6時)電波を通して流したら聞くこともできると思います。(風情がなくなりますが)(52才 女)
- ・市民に聞いてもらう為に防災スピーカーで流したら良いと思う。しっかり修理保存を願いたい。川越のシンボルとして。
(63才 男)
- ・現在の密集した住宅事情から、時の鐘から離れたところに住所をかまえている場合は難しいだろう。一つの案として遠いところにはスピーカーで流すというのも良いと思う。(32才 男)
- ・「時の鐘」の音を周辺の公園から拡声器で流してほしいと思います。(52才 女)
- ・スピーカーをつけたら…(77才 男)
- ・川越防災の放送をしているので、それを利用したらよいと思います。(66才 男)
- ・防災無線で流したらどうですか？(60才 男)
- ・私の所は聞こえません。残念です。防災無線を利用することは出来ないのでしょうか。(67才 男)
- ・聞こえない地域に有線放送で流してくれないかと思います。今でも南風の時は聞こえます。(69才 男)
- ・時の鐘の音が市内全部で聞けるように、放送などの設備を利用して音を流したらいいか。(70才 男)

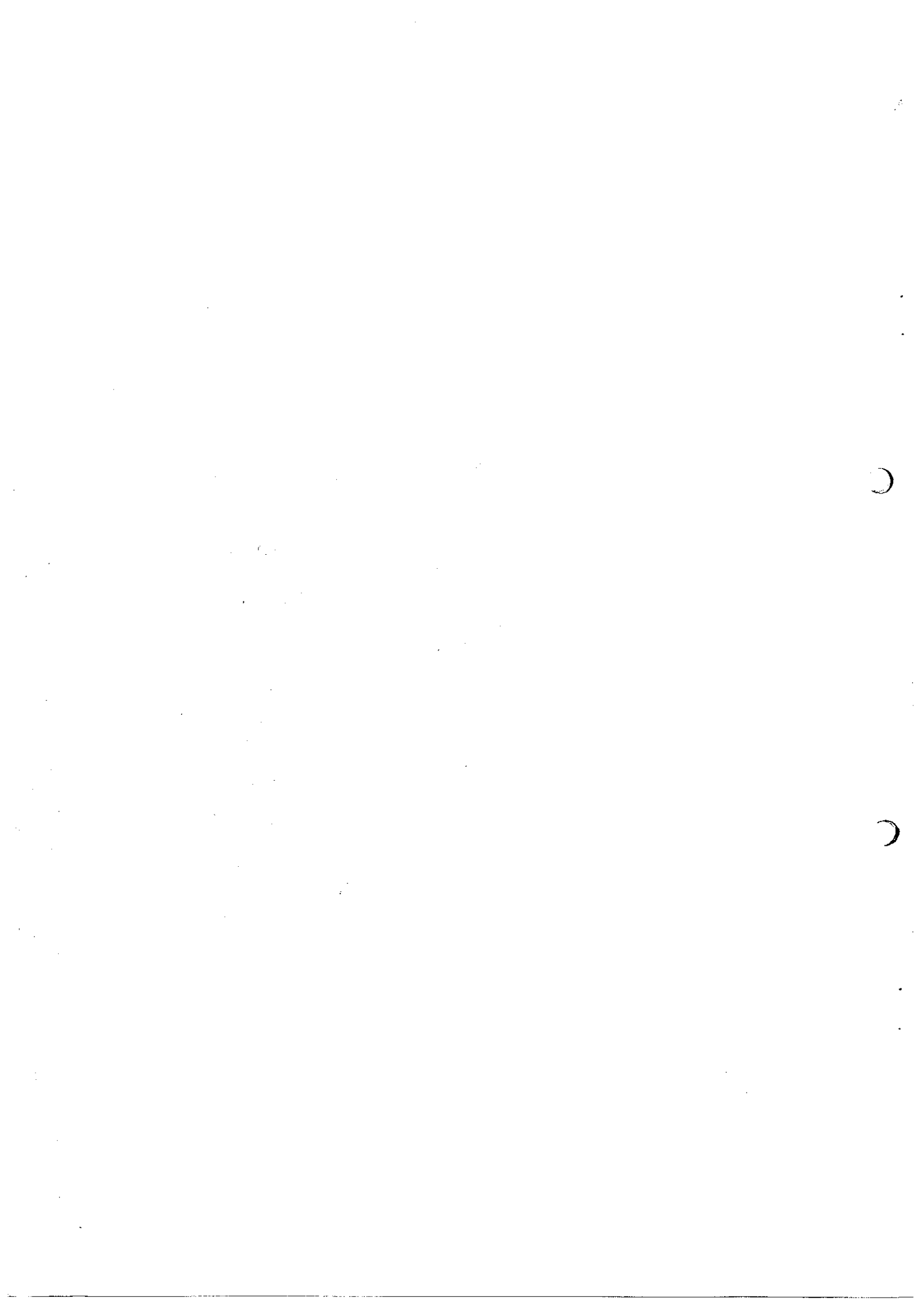
建物の規制を含めて周辺環境を整備する(12人)

- ・廻りに高層建築など造らず現在のままの環境を維持していただきたい。(68才 男)
- ・今回の調査では北風が吹いていたためと思われるが一度も鐘の音が聞き取れませんでした。(夏は聞こえることもある)高い建物や交通騒音を少なくしたらよいのではないのでしょうか？(53才 女)
- ・自宅屋上より「鐘突き堂」が見えますので屋上では音が聞こえますが、中高層建築物の街並(都市景観の進展ですからやむをえませんが)子供の頃はお寺の立ち木の間合から染み渡るような音が流れてきたのを思い出します。(76才 男)
- ・高い建物を建てない。(80才 男)
- ・高層建築物の規制。一般車両の騒音規制。鐘楼のあるお寺では積極的に鐘をつく。(67才 男)
- ・時の鐘のまわりには高層ビルを建てないようにすべきだ。(58才 女)
- ・北部、一番街を中心に仲町付近まで建築協定を結び、町並に合わない建物や高層建築物を建てさせないようにする。
(49才 男)
- ・高いビルは困りますね。(65才 女)
- ・大きな建物、機械的な騒音のあふれる現時点では、もう出来ないと思います。(68才 男)
- ・1.大型化により次に改善化を促進する。2.川越市の益々の発展と向上を共に期待する。(73才 男)
- ・鐘の音が鳴るべく遠くまで聞こえるような環境づくりが重要。(47才 男)
- ・この土地に生まれ育って60年余りになります。今回のモニター改めて思うのは、気象状況、周囲の環境に左右されると思いますが、昔と違い音の伝わりが悪く聴こえにくく思います。夏と冬の違い、風向き、それぞれ条件は違うと思いますが、これからも周辺の環境の維持・整備に行政の力が必要だと思います。(63才 男)

その他(22人)

- ・直接的な事ではないが、視覚的なことも大事だと思う。例えば音を聞きのがしても、夕方鐘の所に明かりがついていれば目で聞くという感覚になると思う。(83才 男)

- ・心安らかにゆとりを持って生活を営むこと。 (55才 女)
- ・昼の騒音は如何ともしがたいでしょうから、最も静かな時間帯に鳴らしたらどうでしょう。 (70才 男)
- ・鐘の音を聞いて時間を意識し、また鐘の音を聞くことにより心が和むので、できれば土・日曜日には毎時間ならずことにより、私たちも観光客にも喜ばれると思う。 (66才 男)
- ・㊦と答えたが、6回というのは少ないのではないか。もう少し長くついても良いと思う。 (53才 男)
- ・当地区は市役所で知らせているタイムの知らせるくらいの音なら聞こえる。 (68才 男)
- ・時の鐘に愛情もっていつまでも生きつづけて下さい。 (75才 女)
- ・別になし (53才 男)
- ・時の鐘を打つ場合どのようにするのかメカニズムを知りたい。 (65才 男)
- ・時間に注意して聞く。 (67才 男)
- ・窓を開けておかないと聞こえないので、冬は無理です。 (65才 男)
- ・家のつくりを変える。 (76才 女)
- ・時間がわかるので必要。 (71才 男)
- ・今でも行われていると思いますが、守る会の方を中心に市民が協力していきたいと思います。 (55才 女)
- ・自宅にいれば聞こえるので出来れば毎日朝から夜迄家にいることだと思う。 (58才 女)
- ・2月18日に静かにして聞きましたが聞こえませんでした。 (76才 男)
- ・風の方向で聞こえる時も有るのでなつかしく思う。 (62才 男)
- ・よく聞こえる鐘にしてほしいです。 (76才 男)
- ・残念ながら自宅では聞くことが出来なかった。これを機会に市民の人に聞こえるように変えていただきたいと思う。
(50才 女)
- ・氷川町にも時の鐘が届くようにしてほしい。 (56才 女)
- ・よく聞こえるようにしてほしい (年齢不詳 男)
- ・広い地域で聞こえるように出来れば幸いです。 (48才 女)



くらしの環境を調べるシリーズ

「聞こえますか、時の鐘」調査報告書
＜冬季調査＞

平成9年3月

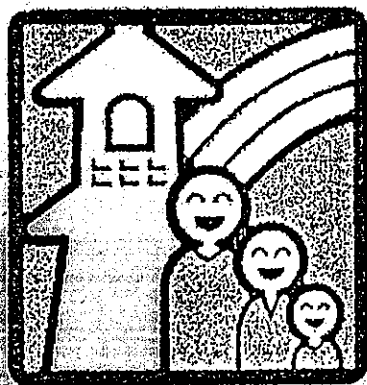
問い合わせ先

川越市環境部環境保全課管理係

〒350 川越市元町1丁目3番地1

TEL (0492) 24-8811 (内) 2611

FAX (0492) 25-9800



スマイルシティ・川越

この冊子は再生紙を使用しています。